

別添様式1 1-1

研修カリキュラム

事業者名 社会福祉法人朋愛会 みどり園

研修事業の名称 介護職員初任者研修

1 職務の理解（6時間）			
項目名	時間数	(うち 実習時 間数)	講義内容及び演習の実施方法 (別紙でも可)
多様なサービスの理解	3時間	時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様なサービスと介護職の仕事内容 ・ 実際のサービス提供現場の具体的様子 <p>上記の事項について、講師が講義するほか、実習としてみどり園内の施設を見学する。</p> <p>＜実習＞</p> <p>下記の施設を2時間程度見学する。</p> <p>特別養護老人ホームみどり園 みどり園ショートステイ みどり園ホームヘルプサービス みどり園デイサービス</p>
介護職の仕事内容や働く現場の理解	3時間	時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護サービスの仕事とは ・ 介護の資格とキャリアシステム <p>上記の事項について講師が講義する。</p>
合計	6時間		
2 介護における尊厳の保持・自立支援（9時間）			
項目名	時間数	講義内容及び演習の実施方法（別紙でも可）	
人権と尊厳を支える介護	6時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権と尊厳の保持 ・ QOLの考え方 ・ ノーマライゼーション ・ 虐待防止・身体拘束禁止 ・ 個人の権利を守る制度の概要 <p>上記の事項について、人権擁護の点も踏まえながら講師が講義する。</p>	
自立に向けた介護	3時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援（自立のための介護方法） ・ 介護予防 <p>上記の事項について、人権擁護の点も踏まえながら講師が講義する。</p>	
合計	9時間		

3 介護の基本（6時間）		
項目名	時間数	講義内容及び演習の実施方法（別紙でも可）
介護職の役割、専門性と多職種との連携	1時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護環境の特徴の理解 ・ 介護の専門性 ・ 介護にかかわる職種 <p>上記の事項について、講師が講義をする。</p>
介護職の職業倫理	2時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法令遵守 ・ 介護従業者の倫理 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
介護における安全の確保とリスクマネジメント	2時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護労働における安全の確保 ・ 事故予防 ・ 安全対策 ・ 感染対策 <p>上記の事項について、講師が講義するほか、演習としてディスカッションを行い、理解を深める。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>リスクマネジメントについて、グループに分かれディスカッションを行う。</p>
介護職の安全	1時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護職員の心の健康管理 ・ 介護職員のからだの健康管理 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
合計	6時間	

4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携（9時間）		
項目名	時間数	講義内容及び演習の実施方法（別紙でも可）
介護保険制度	3時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険制度創設の背景と目的 ・ 介護保険制度の動向 ・ 介護保険制度のしくみ ・ 介護サービスの分類と種類 ・ 主な介護保険サービスの内容とサービス事業者・施設 ・ 保険給付以外の事業 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
医療との連携とリハビリテーション	3時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護における医療と福祉の連携 ・ 介護職と医療行為 ・ リハビリテーション <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
障害者総合支援制度及びその他の制度	3時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者自立支援制度の背景 ・ 障害者自立支援制度の基本的な構造 ・ 障害者自立支援制度のしくみと運営の現状 ・ 生活保護制度 ・ 成年後見制度 ・ 日常生活自立支援事業 ・ 虐待防止制度 ・ その他の制度 <p>上記の事項について、講師が講義する</p>
合計	9時間	

5 介護におけるコミュニケーション技術（6時間）

項目名	時間数	講義内容及び演習の実施方法（別紙でも可）
介護におけるコミュニケーション	3時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割 ・ コミュニケーションの技法 ・ 道具を用いたコミュニケーション ・ 利用者、家族とのコミュニケーション ・ 利用者の状況に応じたコミュニケーションの実際 <p>上記の項目について、講師が講義するほか、演習として受講者間のロールプレイを行い、理解を深める。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>受講者をグループにわけ、講師の指示のもと、介護職・利用者・家族のコミュニケーションのロールプレイを行う。</p>
介護におけるチームのコミュニケーション	3時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 記録による情報の共有化 ・ 介護サービスにおける報告、連絡、相談 ・ コミュニケーションを促す環境 <p>上記の項目について、講師が講義するほか、演習として受講者間のロールプレイを行い、理解を深める。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>受講者をグループにわけ、講師の指示のもと、業務上のコミュニケーションのロールプレイを行う。</p>
合計	6時間	

6 老化の理解（6時間）

項目名	時間数	講義内容及び演習の実施方法（別紙でも可）
老化に伴うこころとからだの変化と日常	3時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老化に伴う心身の変化 ・ 老化に伴う心身の変化と日常生活 ・ 上記の事項について、講師が講義する。
高齢者と健康	3時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者と健康 ・ 高齢者に多い病気と日常生活上の留意点 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
合計	6時間	

7 認知症の理解(6時間)

項目名	時間数	講義内容及び演習の実施方法 (別紙でも可)
認知症を取り巻く状況	1.5時間	<p><講義内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症ケアの理念 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
医学的側面から見た認知症の基礎	1.5時間	<p><講義内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症の概念 ・ 認知症による障害 ・ 健康管理 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	1.5時間	<p><講義内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中核症状 ・ 周辺症状 ・ 認知症の利用者への対応 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
家族への支援	1.5時間	<p><講義内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家族への支援 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
合計		

8 障害の理解 (3時間)

項目名	時間数	講義内容及び演習の実施方法 (別紙でも可)
障害の基礎的理解	1時間	<p><講義内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害の概念 ・ I C F の考え方 ・ 障害福祉の基本理念 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり等の基礎的知識	1時間	<p><講義内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害 ・ 聴覚、平衡機能障害 ・ 音声、言語、咀嚼機能障害 ・ 肢体不自由 ・ 内部障害 ・ 障害の受容 ・ 知的障害 ・ 精神障害 ・ 高次脳機能障害 ・ 発達障害 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
家族の心理、かかわり支援の理解	1時間	<p><講義内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害の概念 ・ I C F の考え方 ・ 障害福祉の基本理念 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
合計	3時間	

9 こころとからだのしくみと生活支援技術（75時間）			
基本知識の学習	項目名	時間数	講義内容及び演習の実施方法（別紙でも可）
	介護の基本的な考え方	3時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 理論と法的根拠に基づく介護 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
	介護に関するこころのしくみの基礎的理解	5時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習と記憶の基礎的理解 感情と意欲の基礎的理解 自己概念と生きがい 老化や障害を受け入れる適応行動とその阻害要因 <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
生活支援技術の講義・演習	介護に関するからだのしくみの基礎的理解	5時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 人体の各部の名称と働きに関する基礎的知識 骨、間接、筋に関する基礎的知識 中枢神経系と体制神経に関する基礎的知識 自律神経と内部器官に関する基礎的知識 こころとからだを一体的にとらえる <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
	生活と家事	5時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 家事と生活の理解 家事援助に関する基礎的知識と生活支援 <p>上記の事項について、講師が講義するほか、演習としてロールプレイを適宜実施する。</p>
	快適な居住環境整備と介護	5時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 快適な居住環境に関する基礎知識 高齢者、障害者特有の居住環境整備と福祉用具に関する留意点と支援方法 <p>＜演習内容＞</p> <p>上記講義の内容について、講師指導のもと、福祉用具の利用などを行う。</p>
生活支援技術の講義・演習	整容に関連したこころとからだのしくみと自立にむけた介護	6時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 整容に関する基礎的知識 整容の支援技術 <p>上記の事項について、講師が講義するほか、演習としてロールプレイを適宜実施する。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>上記の講義内容について、グループに分かれ、講師の指導のもと、着脱衣などのロールプレイを行う。</p>

	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立にむけた介護	6 時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動・移乗に関する基礎的知識 ・ さまざまな移乗、以上に関する用具とその活用方法 ・ 介護職にとって負担の少ない移動、移乗の支援方法 ・ 移動と社会参加の留意点と支援 <p>上記の事項について、講師が講義するほか、演習としてロールプレイを適宜実施する。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>上記の講義内容について、グループに分かれ、講師の指導のもと、移動・移乗介助などのロールプレイを行う。</p>
	食事に関連したこころとからだのしくみと自立にむけた介護	6 時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食事に関する基礎的知識 ・ 食事環境の整備・食事に関連した用具、食器の活用方法と食事形態とからだのしくみ ・ 楽しい食事を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法 ・ 食事と社会参加の留意点と支援 <p>上記の事項について、講師が講義するほか、演習としてロールプレイを適宜実施する。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>上記の講義内容について、グループに分かれ、講師の指導のもと、食事介助などのロールプレイを行う。</p>
	入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立にむけた介護	6 時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴、清潔保持に関する基礎的知識 ・ さまざまな入浴用意と整容用具の活用方法 ・ 楽しい入浴を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法 <p>上記の事項について、講師が講義するほか、演習としてロールプレイを適宜実施する。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>上記の講義内容について、グループに分かれ、講師の指導のもと、入浴介助などのロールプレイを行う。</p>
	排泄に関連したこころとからだのしくみと自立にむけた介護	6 時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 排泄に関する基礎的知識 ・ さまざまな排泄環境整備と排泄用具の活用方法 ・ 爽快な排泄を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法 <p>上記の事項について、講師が講義するほか、演習としてロールプレイを適宜実施する。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>上記の講義内容について、グループに分かれ、講師の指導のもと、排せつ介助などのロールプレイを行う。</p>

生活支援技術演習	睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立にむけた介護	6 時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 睡眠に関する基礎的知識 ・ さまざまな睡眠環境と用具の活用方法 ・ 快適な睡眠を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法 <p>上記の事項について、講師が講義するほか、演習としてロールプレイを適宜実施する。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>上記の講義内容について、グループに分かれ、講師の指導のもと、体位・姿勢変換などのロールプレイを行う。</p>
	死にゆく人に関するこころとからだのしくみと終末期介護	6 時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 終末期に関する基礎知識とこころとからだのしくみ ・ 『死』に向き合うこころの理解 ・ 苦痛の少ない死への支援 ・ 緊急時の対応方法 <p>上記の事項について、講師が講義するほか、演習としてロールプレイを適宜実施する。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>上記の講義内容について、グループに分かれ、講師の指導のもと、終末介護などについてのロールプレイを行う。</p>
	介護課程の基礎的理解	5 時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護課程の展開 <p>上記の事項について、講師が講義するほか、演習としてディスカッションを適宜実施する。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>上記講義の内容について、グループに分かれ、講師の指導のもと、ディスカッションを行う。</p>
	総合的生活支援技術演習	5 時間	<p>＜講義内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的生活支援技術演習（事例による展開） <p>上記においては、「事例の提示→こころとからだの力が発揮できない要因の分析→適切な支援技術の検討→支援技術演習→支援技術の課題」の順に 2 時間程度で検討を進める。堅党は、演習としてディスカッションを行う。</p> <p>＜演習内容＞</p> <p>上記講義の内容について、グループに分かれ、講師の指導のもと、複数の事例を活用してディスカッションを行う。</p>
	実習		
	合計	75 時間	

10 振り返り（4時間）			
項目名	時間数	(うち 実習時 間数)	講義内容及び演習の実施方法 (別紙でも可)
振り返り	2時間	時間	<p><講義内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修を通して学んだこと ・ 根拠に基づく介護についての要点 <p>上記内容について研修の振り返りを行う。</p>
就業への備えと研修修了時における実例	2時間	時間	<p><講義内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 繼続的に学ぶべきこと <p>上記の事項について、講師が講義する。</p>
合計	4時間		
全カリキュラム合計時間	130時間		

※規定時間数以上のカリキュラムを組んでも差し支えない。

※本研修で独自に追加した科目には、科目名の前に「追加」と表示すること。

